「梅雨前線による降雨に伴う防災情報」【第１報】

平 成 22 年 7 月 10 日 11 時 15 分 現 在

１．新庄河川事務所の災害対策支部体制

体　　制		発令（切替）日時	体　制　発　令　（　切　替　）　理　由
土砂災害	注意体制	平 成 22 年 7 月 10 日（土）　10時00分	管内流域の雨量観測所において、連続雨量が80㎜を超えたため。

２．砂防情報

２－１　砂防雨量情報

水系名	流域名	観測所名（所在地）	雨量 10時00分現在	状況	観測所の基準雨量　連続雨量（時間雨量）		
					注意体制	警戒体制	
最上川	立谷沢川	月山雨量観測所　（庄内町立谷沢）	44mm	降雨継続中	80mm	120mm	（40㎜/h）
最上川	立谷沢川	肝煎雨量観測所　（庄内町肝煎）	81mm	降雨継続中	80mm	120mm	（40㎜/h）
最上川	立谷沢川	狩川観測所（気）　（庄内町狩川）	53mm	降雨継続中	80mm	120mm	（40㎜/h）
最上川	立谷沢川	羽黒山雨量観測所　（鶴岡市手向）	30mm	降雨継続中	80mm	120mm	（40㎜/h）
最上川	立谷沢川	玉川第6ダム雨量観測所（庄内町立谷沢川）	55mm	降雨継続中	80mm	120mm	（40㎜/h）

※（気）＝気象庁アメダス、（県）＝山形県

３．今後の見通し

今後も継続的な降雨が予想され、土砂災害の危険性が高まっていることことから、今後の気象情報に注意してください。
また、新たな情報が入り次第お知らせします。